

派遣学生の義務

(1) 会期前

- ・本プログラム参加にあたり、事前打合せの機会として「キックオフミーティング」を7～8月中の平日1日、オンライン会議システムにて実施する。原則、全員参加すること。
- ・本プログラム参加に伴う必要資料の提出、申請手続きを定められた期限内に行うこと。※
- ・本プログラムの活動準備全般、及び現地で実施を予定しているJAXA独自プログラム（宇宙教育アウトリーチ活動）の企画・準備を事務局（JAXA宇宙教育センター）と協力しておこなうこと。
- ・派遣先で必要となる資料・教材等を事務局と協力して現地まで運搬すること。

※<提出資料（2019年参考）> ※2020・2021年のプログラムは中止となりました。

出張承諾書(本人・所属先) / 参加計画書 / バイオグラフィー(英語) / 自己紹介動画(英語) / 宇宙教育活動提案書・計画書 / 宇宙機関長への質問書(英語) / ISEB Lunchtime Session 要約(英語・対象者のみ) / 研究ポスターのデータ(英語) / その他

※提出書類は、ISEB プログラムの内容によって毎年異なります。

(2) 会期中

- ・ISEBプログラム・JAXA独自プログラムの活動、及びIAC2022学術セッションに必ず参加すること。
- ※ISEBプログラムのスケジュールによっては、希望するIACテクニカルセッションの聴講ができない場合があることを予めご理解ください。但し、本人のテクニカルセッション発表スケジュールは最優先とします。
- ・現地での活動に必要な準備（運搬／設営）・運営を事務局と協力しておこなうこと。

(3) 会期後

- ・2022年11月25日(金)までに、以下の点についての体験談・所見・感想等を含む参加報告書(3,000字程度)をメールで提出すること。記述形式は自由とする。
 - 参加した IAC 学術セッションやイベントについて
 - 本プログラムを通じて得られたこと、期待に沿わなかったこと
 - 今後の進路選択において本プログラムの参加経験が与えた影響
 - 宇宙教育活動を幅広く推進する上で重要と思われること
 - その他（自由記入）
- ・依頼があった場合、JAXA が主催する宇宙教育活動の支援を行うこと。
- ・自身が所属する校内やそのほかにおいて ISEB 派遣学生として得た経験を伝達・共有し、プログラムの周知活動に協力すること。
- ・派遣後は、宇宙教育関連のアウトリーチ活動に積極的に参加すること。なお、参加後は当センターまで報告を行うこと。

以上